

令和2年度東京都教科用図書選定審議会（第1回）議事録

1 日時

令和2年4月16日（木） 午前10時30分から12時30分まで

2 開催方法

メールによる開催

3 出席者

全委員

4 議事

- (1) 諮問
- (2) 東京都における教科書制度（義務教育諸学校）
- (3) 審議 「教科書の採択方針について」
- (4) 答申

令和2年度東京都教科用図書選定審議会（第1回）

開会、会長・副会長選出

【管理課長】 教育庁指導部管理課長の中西でございます。本日はよろしくお願ひいたします。事前の確認等に時間を費やしてしまい、時間が押して申し訳ございません。20名の委員の方から参加の御連絡をいただきました。20名の定数のうち半数以上の出席がありますので、会が成立していることを報告します。

それでは、ただいまより、令和2年度東京都教科用図書選定審議会（第1回）を開会いたします。

早速ですが、会長・副会長の選出につきまして御相談させていただきます。会長・副会長につきましては、互選で決定することになっています。どなたかお引き受けいただける方、あるいは御推薦いただける方はいらっしゃいますでしょうか？御意見等でも構いません。

【濱田委員】 特にどなたという推薦はありませんが、やはり学校の管理職を経験されている方がよろしいのではないかと思います。

【川口委員】 会長には、審議会委員として御経験豊かな杉野学様を御推薦します。

【平井委員】 私も経験のある杉野先生にお願いできればと思います。

【小花委員】 事務局で案があったらお示しいただくのはいかがでしょうか。

【濱田委員】 私も経験豊かな杉野先生にお願いできるといいと思います。

（「事務局に一任する」の連絡多数あり）

【管理課長】 委員の皆様、早速お返事を頂戴し、ありがとうございます。

前会長でいらっしゃった川口委員、また、平井委員、濱田委員から御推薦いただいたこと、さらに、多くの委員の皆様から一任をいただいたことから、杉野委員に会長をお引き受けいただきたいと存じます。杉野委員、よろしいでしょうか？

【杉野委員】 了解いたしました。よろしくお願ひいたします。

【管理課長】 杉野委員、ありがとうございました。会長は、東京家政学院大学教授の杉野学様が引き受けてくださいました。よろしくお願ひいたします。次に、副会長の選出です。御推薦等はいかがでしょう。会長から御希望や御意見などはありますか？

【会長】 今回は、中学校段階の教科用図書の選定ですので、見識豊かな台東区立忍丘中学校長の平井邦明委員にお願いしたいと思います。平井委員いかがでしょうか。

【平井委員】 御迷惑をお掛けするかもしれませんが、お引き受けいたします。

【管理課長】 平井委員、ありがとうございます。副会長は、台東区立忍岡中学校長の平井邦明様にお願いすることになりました。よろしくお願ひします。

これ以降の進行を会長にお願いしたいと思います。杉野会長、よろしくお願ひします。

議事

【会長】 それでは、諮問事項の審議に入ります。事務局よりお願いいたします。

諮問

【管理課長】 3月下旬に開催いたしました教育委員会定例会において、審議会に答申をいただきたい「諮問事項」を決定しました。本来ならば会長宛てに諮問文をお渡しするところですが、今回メール開催となったため、あらかじめ資料として送付させていただいております。

資料「04_諮問」となっているPDFのファイルを御覧ください。例年と同様の内容です。委員の皆様には本日を入れて、計4回の会議でこれらの諮問事項について御審議いただきたいと存じます。以上でございます。杉野会長、よろしくをお願いいたします。

【会長】 事務局から送られているPDFファイル「義務教育諸学校用教科書の採択について（審議会用）」についてです。ページ数がかなりございますので、御覧いただく時間を取りたいと思います。11時18分までに、この資料に目を通していただき、御不明な点などがなければ、御確認ください。御質問等がある場合は、後ほど伺いますので、よろしく申し上げます。

各自資料確認

【会長】 時間になりましたので、再開したいと思います。

御覧いただいた資料の内容で、御不明な点や、何か教科書採択に関連したことで確認したいことなどは、ありますでしょうか。些細なことでも構いませんので、御質問・御意見等をお願いします。特に質問や意見のない方は、事務局宛てにその旨を御連絡ください。

（「質問なし」の連絡多数あり）

【伊藤（秀）委員】 採択の時期について、「教科書を使用する年度の前年度の8月31日までに採択する。」とありますが、新型コロナの対応に追われている状況でも、今年度は変更がないということで良いでしょうか。

【米田委員】 私も同じ質問です。

【管理課長】 ありがとうございます。

現時点におきましては、文部科学省から教科書採択に係る特段の通知が発出されていないことから、法定どおりのスケジュールで進めさせていただこうと考えております。文部科学省から関連する通知がございましたら、速やかに御連絡申し上げます。

【伊藤（秀）委員】 承知いたしました。

【平井委員】 この資料については、「教科書選定に関する内容と本審議会の役割」について確認できれば良いということですね。

【管理課長】 平井副会長、ありがとうございます。お見込みのとおりで結構でございます。

【宮崎委員】 PDFファイル「義務教育諸学校用教科書の採択について（審議会用）」の13ページについて質問があります。

私は、現在、小学校の校長をしております。新しい小学校の教科書を見てみると、デジタルコードを読み取る「二次元コード」が数多く掲載されております。今後、ますますデジタルコンテンツが重要になってくるのではないかと考えられますが、東京都教育委員会として、デジタル教材について、何か対応するお考えはあるのでしょうか？

【管理課長】 宮崎委員、ありがとうございます。

デジタル教材は、紙の教科書とは別の補助的な教材という扱いであり、文部科学省でも教科書検定の対象とはしていません。また、紙の教科書にデジタル教材へのリンクを含めるかどうかや、どのような内容にするかなどにつきましては、各教科書発行者の責任で作成されております。

教員がデジタルコンテンツの中身を事前に確認し、授業をどのように行おうかということを実際に考え、紙の教科書と併せてどのように活用していくかなどにつきましては、指導上の課題として取り組んでいくことになろうかと考えております。

デジタルコンテンツにつきましては、国におきましても検討が行われているものと認識しております。都といたしましては、引き続き国の動向を注視してまいります。

【宮崎委員】 中西課長、御回答をありがとうございました。

今後も、学校が、デジタルコンテンツを有効に活用することができるよう、御支援をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

答申

【会長】 それでは、質問・意見等も出そろいましたので、次の議事「採択方針」に移ります。

昨年度と一昨年度に1回目の審議会を出した答申が、参考資料として事務局から送られています。これについて、事務局から説明をお願いします。

【管理課長】 杉野会長、かしこまりました。皆様、予定の時刻を過ぎて申し訳ございません。

まず、参考資料1の1枚目（平成31年度の採択方針の方です。）は昨年度いただいた答申ですが、記書き1の「教科書採択に当たっての留意事項について」と「教科書の調査研究に当たって留意・検討すべき事項について」という二つの構成になっています。

1につきましては、毎年度、同様の内容で答申を頂いております。

なお、一つの採択地区に複数の教育委員会がある場合におきましては、PDF資料「義務教育諸学校用教科書の採択について（審議会用）」の説明資料に、東京都では4地区あるとありますが、種目ごとに同一の教科書を採択する協議を行うため、関係教育委員会が採択地区協議会を設置して行うこととなっております。その際、協議会における最終的な合意形成の方法等について、トラブルを避けるためにもあらかじめ定めておくこととされています。

次に、2についてですが、こちらは、学校種別に、調査研究に当たって留意・検討すべきことについて

て記載されています。今年度についても、それぞれの項目が参考となるものでございます。

小学校やと中学校は同様の内容です。次の、都立の中学校・中等教育学校前期課程で使用する教科書については、中高一貫教育の特色を踏まえつつ、各学校の特色を考慮するという文言が加わっています。また、都立の特別支援学校で使用する教科書については、児童・生徒の障害の状態や、特性を考慮して調査研究することという文言が追記されています。

なお、参考資料2（平成30年度の採択方針（答申））もお送りしておりますが、平成31年度に構成を改善しております。

以上御説明した内容を踏まえまして、添付ファイルのとおり答申（案）を作成いたしました。御確認いただき、御質問・御意見等をお願いします。

【会長】 委員の皆様から、御意見はありますか？

（「質問なし」の連絡多数あり）

【米田委員】 新型コロナウイルス対策や状況に関する事項がなくて大丈夫でしょうか。

【濱田委員】 新型コロナウイルスの感染のことは皆さん御心配のこととは思いますが、どうなるかが不透明であり、ここに何かを記すことすら難しいのではないのでしょうか。大きな制限や国の判断が働いた段階（あるかどうか分かりませんが）で、すぐに事務局が判断していただくということによろしいのではないかと考えます。

【平井委員】 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、国から通知があればスケジュールの変更等を行うこととし、教科書の採択方針と切り離して考えた方が良いかと思いますが、いかがでしょうか。

【米田委員】 了解いたしました。

【会長】 答申案に対する御意見等は、よろしいでしょうか？もしよろしければ答申案については、このとおりでいかがでしょうか？

コロナ対策については、国の動向も踏まえて、事務局が適宜進めていくことでいかがでしょうか。

（全委員から「異議なし」の連絡あり）

【管理課長】 米田委員、ありがとうございます。

「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令」第8条におきまして、選定審議会の所掌事務として定められている教育委員会への建議について、「（前略）～都道府県の教育委員会の行う採択基準の作成、選定に必要な資料の作成～（後略）」とございます。

こうしたことから、新型コロナウイルス感染症への対策につきましては、今回の教科書採択方針の答申に関する御議論とは別の対応として検討されるべきものと考えております。

会長からお話しいただいたとおり、新型コロナウイルス感染症への対策につきましては、国の動向も踏まえて、適宜対応してまいります。

【会長】 それでは、御意見等も出そろったようなので、答申案は了解されました。

事務連絡・閉会

【会長】 次に、事務連絡を事務局からお願いいたします。

【管理課長】 杉野会長、かしこまりました。回答に時間がかかってしまい、申し訳ございません。

次に、次回以降の予定について、事務連絡をさせていただきます。

あらかじめ、今後の予定につきましては、

東京都教科用図書選定審議会（第2回） 令和2年5月26日（火）

東京都教科用図書選定審議会（第3回） 令和2年6月15日（月）

とお伝えしているところですが、新型コロナウイルスの影響もあり、今後の予定が変わる可能性もあります。決まり次第お知らせいたしますので、よろしくをお願いいたします。

【会長】 これを持ちまして、第1回東京都教科用図書選定審議会を閉会します。委員の皆様方、御苦勞様でした。